

○三陸中部森林管理署の「採材現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供などを行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

令和元年7月25日(木)に岩手県気仙郡住田町の子飼沢国有林で開催された採材現地検討会に、青森事務所から3名が参加してきました。

当日は晴天の暑いなか、請負事業者ほか林業関係団体及び陸前高田市役所より、地域おこし協力隊と林務担当者など参加者約40名による現地検討会でした。会場となった現場は主要樹種がスギの生産事業箇所であり、今回の検討会ではそのスギと広葉樹の採材について検討しました。初めにスギ2本と広葉樹(サクラほか)4本の供試木について、各班にそれぞれ分かれて採材検討した後、全体で採材の考え方について意見交換しました。また、スギを実際に玉切りすることで、腐れ・曲りなど欠点の状態を確認しました。

青森事務所からは最近の販売状況を踏まえた採材の指導及び情報提供と、最後に労働災害対策を含めた講評をさせていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

